

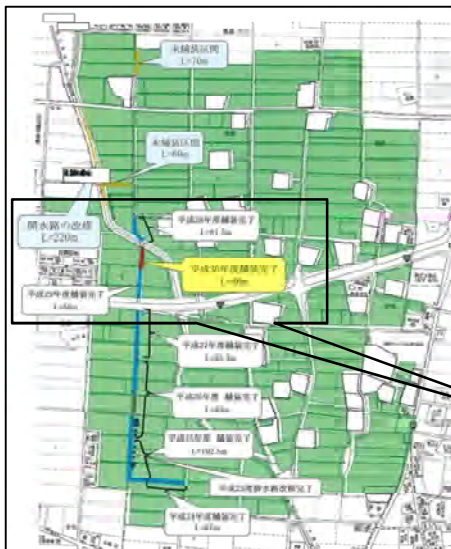
活動	資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)		
区分	農道	活動項目	64 農道の更新等
取組	(農道本体)未舗装農道を舗装		
取組概要	未舗装農道において、農道の維持管理等に支障が生じている場合、新たに路面を舗装することによる対策を行うこと。		
ふりがな 組織名	はっちょうちくかんきょうかいぜんかつどうそしき 八町地区環境改善活動組織	ふりがな 実施場所	とやまはっちょう 富山市八町
活動内容	<p>未舗装農道の交通量増加に対応して、路面補修負担の増加や補修のための省力化、路肩の雑草対策のため、農道のアスファルト舗装化を外部委託工事として発注した。組織構成員が、工事の進捗状況を立ち合っている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
背景・経緯	<p>八町地区においても農作業の機械化により農道の使用頻度は高く、また生活道路としての利用もあるため、路面の傷みが酷く、年1回の農道補修として、砂利敷きが人力によって行われていたが、構成員の高齢化によって作業の省力化を望む声が高まり、未舗装農道の舗装化によって恒久的な使用が可能となった。</p>		
時期・回数	7月～2月(計画から工事検査まで)		
参加者	活動組織の構成員 10名、施工業者 1社		
配慮事項	<p>7月頃から牛ヶ首用水土地改良区と工事内容等の打ち合わせを行い、工事設計書の作成を依頼した。工事費用の積算や発注書の作成等、組織内での会議・説明会を経て、工事見積もりを4社に依頼した。組織からは構成員が工事の進捗状況について把握するため、その都度、現場立ち合いや工事内容の確認に出向いた。</p>		

活動	資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)		
区分	農道	活動項目	64 農道の更新等
取組	(農道本体)未舗装農道を舗装(砂利)		
取組概要	未舗装農道において、農道の維持管理等に支障が生じている場合、新たに路面を舗装することによる対策を行うこと。		
ふりがな 組織名	うらやましんかんきょうほぜんいいんかい 浦山新環境保全委員会	ふりがな 実施場所	にゅうぜんまちうらやましん 入善町浦山新
活動内容	<p>地域住民の直営施工により、路面に砂利を敷き、転圧して整備した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
背景・経緯	<p>基盤整備から年月が経過し、農道の状況が悪化している中、非農家が増加によって、農家のみで農道の舗装を復旧することは困難であることから、本事業に取り組んだ。</p>		
時期・回数	秋 1回		
参加者	10人		
配慮事項	<p>人員などの資源に限られる中、地域内のどの部分の補修を実施するかについて、機能診断の段階から地縁団体・農業者と調整を行いながら、優先順位を決めている。 参加者について、地域住民の中から経験の豊富な者の参加を得て、事業を実施した。</p>		

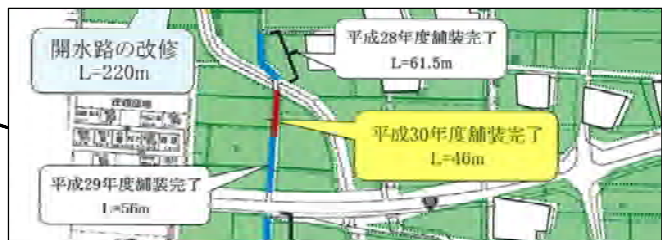
活動	資源向上活動(施設の長寿命化のための活動)		
区分	農道	活動項目	64 農道の更新等
取組	(農道本体)未舗装農道を舗装(アスファルト)		
取組概要	未舗装農道において、農道の維持管理等に支障が生じている場合、新たに路面を舗装することによる対策を行うこと。		
ふりがな 組織名	おおたほくぶちくかんきょうほぜんすいしんいんかい 太田北部地区環境保全推進委員会	ふりがな 実施場所	となみしそいずみ 砺波市祖泉

活動内容

未舗装の農道のアスファルト舗装を46m行った。



<元の状態>



背景・経緯

本地区では、未舗装の農道が多くあり、草刈り等の維持管理が大きな負担となっている。平成23年から資源向上活動(施設の長寿命化)に取り組み、用水の改修を実施した後、未舗装の農道のアスファルト舗装を順次行っている。
未舗装の農道が約650mあったが、今年度までに約80%の舗装が、完了した。

時期・回数 工事期間 9月～11月

参加者 請負業者(外注)

配慮事項

農道の舗装工事の時期は、農作業に支障がでない時期、かつ、降雪前である10月中旬から11月末と設定し、計画を進めた。
工事業者の選定に当たっては、3社から見積りを取り、最も安価な業者に発注した。